

34. 小学校での放課後の居場所作りで 「おもちゃ作り」をする活動

グループ名 SA グループ 18

代表者 熊田真也

① 活動の目的

子ども達がすくすく育つことを念願しながら、おもちゃ作りを主体とした、物づくりによって、頭で考え事を自分の手で作り込むという、本来子どもたちが持っている能力を引き出し、更にはシニア世代との交流を行い、社会的な常識や習慣を身につけるよう支援をしていくことを目的にしている。更にはシニアがこの活動に取り組むことによって、自らが刺激され元気さを持続し、健康年齢を伸ばせることを念願している。

② 活動概要

吹田市内 9 校で活動した。子ども居場所作りで月 1 回の活動を年間を通じて行った。9 校計で 68 回の活動を行いスタッフが担当校を決めて活動した。児童の数は 2,000 人を超え、活動としては大成功であった。助成金は主としてスタッフの交通費として支払い、おもちゃの材料、工作の道具購入に充てた。
小学校での放課後の居場所作りの活動は年々重要な活動となり学校関係の評価も高くやりがいをもって活動している。

③ 具体的な活動

学校名	活動回数	参加児童数(延)	スタッフ数	備考
江坂大池小学校	6 回/年	192	19	
片山小学校	8 回/年	256	21	
千里第二小学校	7 回/年	224	42	
北山田小学校	7 回/年	225	47	
山田第一小学校	8 回/年	258	44	
山田第三小学校	8 回/年	244	54	
東佐井寺小学校 A	8 回/年	260	16	
東佐井寺小学校 B	8 回/年	255	8	
東佐井寺小学校 C	8 回/年	245	19	
合計	68 回/年	2,159 人	270 人	

④ 決算報告書

収入	大同生命構成事業団助成金	100,000
	会費より	7,500
	寄付金	2,858
合計		110,358
支出	ボランティア交通費補助費 補助額 250 円×270 人	67,500
	おもちゃ材料・用具購入費	42,858
①	木工ボンド 237 円×3 個×9 校=6399 円	
②	工作はさみ 216 円×5 個×9 校=9720 円	
③	定規 130 円×5 個×9 校=5850 円	
④	紙コップ 481 円×1 個×9 校=4329 円	
⑤	折り紙 108 円×5 個×9 校=4860 円	
⑥	両面テープ 108 円×5 個×9 校=4860 円	
⑦	セロテープ 152 円×5 個×9 校=6840 円	
合計		110,358

⑤ 活動の成果と今後の取り組み

ボランティア活動は無償が原則で活動をしているが、スタッフも全員が高齢者で年金生活の中から、持ち出しで活動が続いている。貴財団の助成金により交通費の一部に充当できたことは、非常にありがたいことで、大変励みになった。

今後も、何とか少額の助成金の助けにより活動を継続させていきたいと願っている。

どうもありがとうございました。

小学校での活動風景

片山小学校



山三小学校



山一小学校



千二小学校



江坂大池小学校



北山田小学校



東佐井寺 B



東佐井寺 A

